

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 若久福祉の里

目標達成計画書

作成日: 平成 26 年 05 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	日常的な外出の支援	天気の良い日は、散歩や近くの八百屋に買い物に同行しているが、利用者全員で外出したり、外食に出掛ける等、利用者の気分転換と、生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	行動力のある職員を中心にして、外出レクリエーションの担当を決めて、家族やボランティアの協力を得て、利用者の健康状態に配慮しながら、外出の支援に取り組み、利用者の生きる力を引き出す支援に繋げていく。	12ヶ月
2		職員の介護技術の向上と、意識の高揚を目指す	人柄の良い優しい職員が多いので、利用者の希望を優先し、過剰な介護になる場合もあるので、職員全員が、利用者一人ひとりの対応について話し合い、利用者の自立支援に向けた取り組みに繋げていく。	外部の研修会に職員が交代で参加し、知識を学び、刺激を受けて、意識を高め、職員のやる気を促し、介護技術の向上とチーム介護に繋げていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。